

# 第19回ひろしまベンチャー助成金交付先概要【学生枠】

【別紙2】

受賞内容		助成金額 (万円)	チーム名・個人名	大学・学部	プラン内容
ヤングベンチャー大賞		30	栗田 翼	県立広島大学 経営情報学部 経営情報学科	トラベルトレイン 路面電車自体をアトラクション化し、広島駅から宮島までの路面電車による移動時間を有意義に過ごしてもらう。「昭和の広島」を車内全体に投影するなど、「アトラクション型移動手段」という新しいツールを提供する。
科学・技術分野	金	10	複雑系数理学研究室 渡邊 龍信	広島大学大学院 理学研究科	日本の食料廃棄量を10%減らすためのスマートフォンアプリ 日本の食料廃棄量の10%が、腐敗や鮮度落ちが原因の家庭用食材ゴミである。この食材の無駄を省くため、自宅冷蔵庫内の食材を管理し、レシピ提案まで行うスマートフォンアプリを開発する。
	銀	5	学生ベンチャーネット 山川 健	広島大学 工学部 第二類 電子システム課程	室内用杖の開発と販売 従来の高齢者向け室内用杖は、室内の段差への対応力や、持ち運びのし難さなどに問題があった。これらの問題を解決することができる、新しい形状の室内用杖を開発・販売する。
商業・生活文化分野	銀	5	北林 大暉	広島大学 総合科学部 総合科学科	自転車の新しい再利用法 近年問題となっている「自転車盗難」と「放置自転車」の問題を解決すべく、不要になった自転車を活用したレンタルおよびリユース販売事業を展開する。
	銀	5	石飛 真奈	広島修道大学 人文学部 人間関係学科	博物館ミュージアムショップの売上増加に貢献する製品プラン 地域の博物館で販売されている商品は既製品が多い。博物館の展示物と関連させた、独自性を持った商品を開発・販売することで博物館の運営に貢献する。
	銀	5	三輪 修平	広島修道大学 商学部 経営学科	Parody Restaurant 海賊～感動と笑顔の創造を～ 過疎化が続き、空き家の増加が問題視されている竹原市忠海で、海沿いの空き家を再利用し、竹原名物であるタコを使った料理を売りとする、海賊船をモチーフとした飲食店を出店する。
地域コミュニティ・その他分野	銀	5	学生ベンチャーネット 本多 真二郎	広島大学 経済学部 経済学科	全員介護～遠隔介護情報共有システム～ 要介護者である親から離れた場所に住んでいる子供に対して、リアルタイムで要介護者の情報をスマートフォン等へ配信するシステムを開発する。
	銀	5	Bee Ambitious 中村 孝	広島大学大学院 教育学研究科	誰もが通える塾、学力だけでは終わらない塾 大学生ボランティアなどを登用することで費用面を抑え、生徒自身の企画・運営によるイベント開催や地域ぐるみでの研修会、無人島合宿など、通常の塾とは異質なメニューを揃えた、学力だけに留まらない塾を運営する。
	銀	5	安田女子大学 埴本ゼミ 柴田 晴菜	安田女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科	畑のちからで健康UP 中山間地で耕作放棄されている畑を賃借し、都心に住む元気な高齢者に有機野菜を栽培してもらう。収穫した野菜の大部分は、提携する飲食店やスーパーなどに販売し、一部は高齢者が持ち帰ることができる。
	銀	5	藤森 大樹	近畿大学 工学部 情報システム工学科	ヒューマン・シェアリング事業 カーシェアリング等のシェアリング事業を人間にも当てはめ、必要な時に必要な技能を持った人材を探すことができるネットワークシステムを構築する。
合計		80			